

第47号

# 工組だより



なまリンちゃん  
(全生連イメージキャラクター)

〒960-8035 福島市本町5-8 福島第一生命ビルディング 6F  
TEL 024-523-1695  
FAX 024-522-3685  
E-mail fukusima@zennama.or.jp

福島県生コンクリート工業組合



## 品質管理監査員研修会開催

福島県生コンクリート品質管理監査会議による第2回監査員研修会が7月23日(火)、郡山市で開催されました。佐川監査統括責任者と松本副監査統括責任者から監査における留意点説明と、事務局からは9月から1ヶ月間で実施予定の全国統一監査スケジュールが提示されました。



研修会の模様

## 技術委員会・品質管理監査委員会 合同委員会開催

2024年度第2回技術委員会(磯上秀一委員長)・品質管理監査委員会(佐川保博委員長)による合同委員会が8月6日(火)に開催されました。

概要は次の通りです。

<主な議題等>

1. 技術講演会・品監合格証交付式開催について
2. 組合員の異動と品監受審について

3. 地区本部・技術委員会報告
4. 地区本部・品質管理監査委員会報告



委員会の模様

## 総務委員会開催

2024年度第2回総務委員会(大竹重政委員長)が8月27日(火)に開催されました。概要は次の通りです。

<主な議題等>

1. 経営者セミナー開催について
2. 工業組合員の異動について
3. 地区本部・総務委員会報告
4. 地区本部・賦課金引き上げについて



委員会の模様

## 共同事業委員会開催

2024年度第2回共同事業委員会(倉林勇委員長)が8月30日(金)に開催されました。概要は次の通りです。

<主な議題等>

1. 代行試験実績推移について
2. 第1四半期出荷実績について
3. 地区本部・共同事業委員会報告



委員会の模様

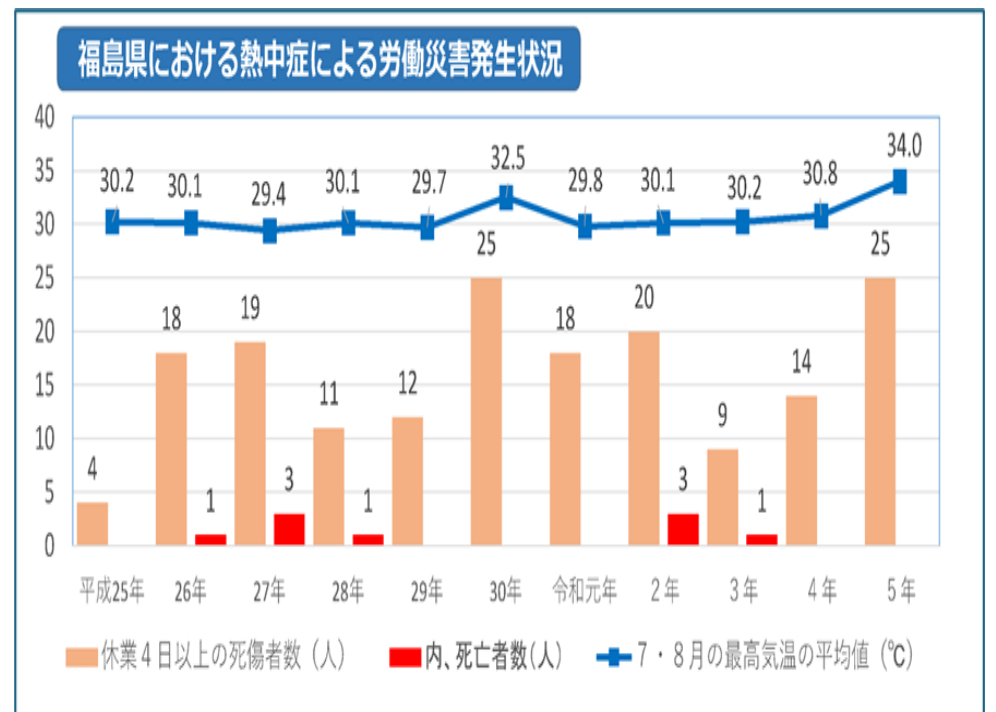
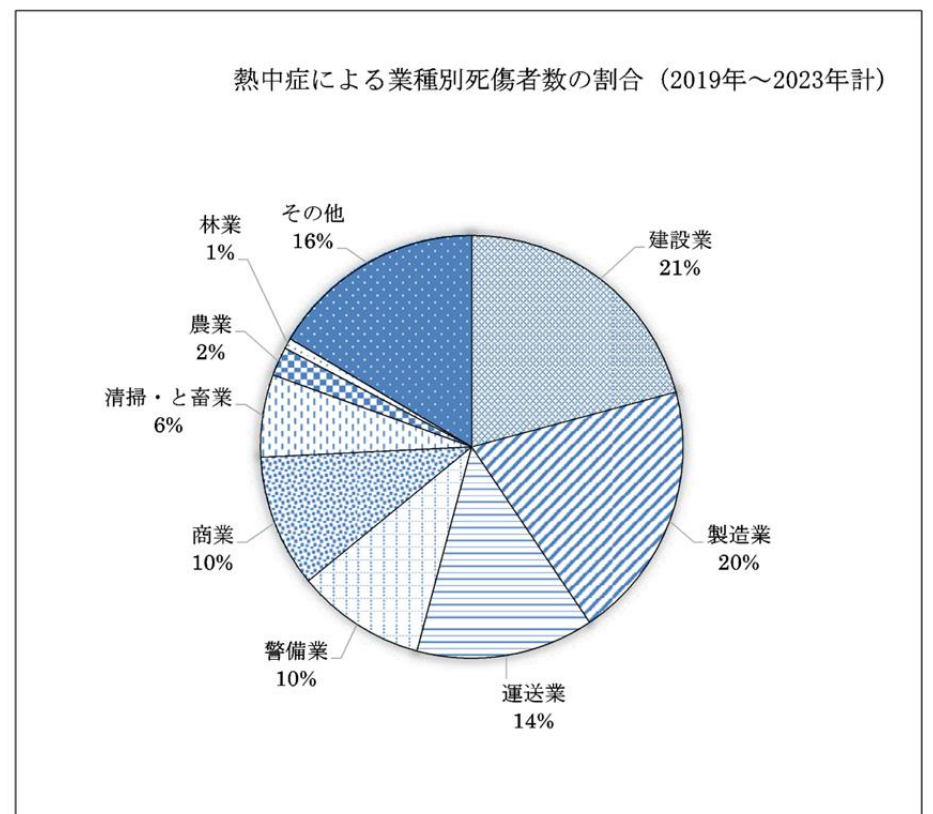
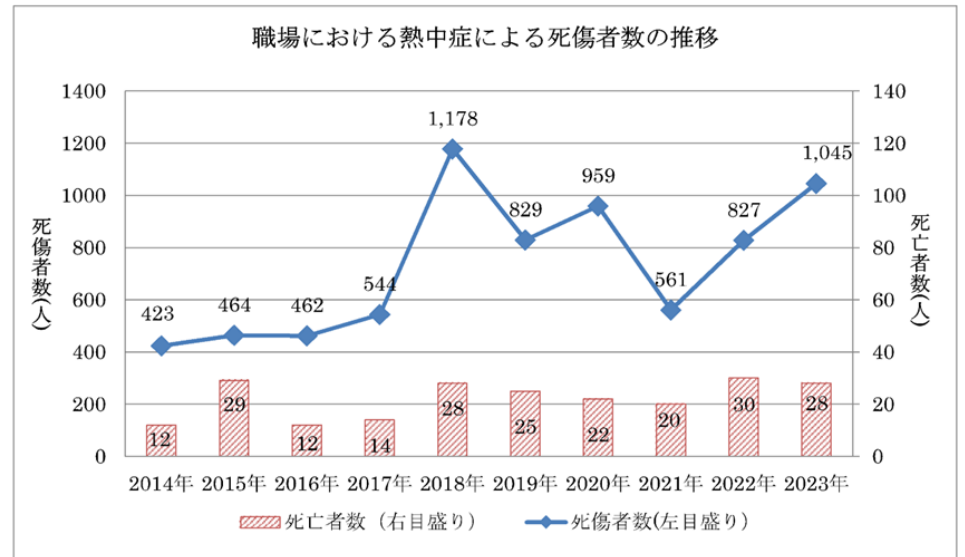
# STOP! 熱中症

まだまだ厳しい暑さが続いています。福島労働局より「職場における熱中症予防対策の徹底」が呼びかけられています。2023年の熱中症による労働災害発生状況は、全国では休業4日以上死傷者数は1,045人、うち死亡者数は28人(速報値)となっています。

(2022年比:死傷者数は約26%増、死亡者数は約7%減)

福島県内の熱中症による労働災害は、死亡者数は0人でしたが、死傷者数は25人で2022年と比べ11人増加しています。

熱中症による死傷者数は依然高止まりしており、死亡に至る事例も後を絶たない状況から、引き続き熱中症予防対策の徹底をお願いします。



- 【熱中症予防のポイント】**

  - 喉の渇きにかかわらず水分・塩分を摂取すること
  - こまめに休憩をとること
  - 暑さに慣れる期間を設定すること(1週間程度かけて徐々に身体を慣らすこと)
  - 労働者の異変を認めたときは医療機関に搬送すること

## キャンペーン期間（5月～9月）にすべきこと

STEP  
1

### 暑さ指数の把握と評価

- JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を随時把握  
地域を代表する一般的な暑さ指数（環境省）を参考とすることも有効



環境省  
熱中症予防情報  
サイト

STEP  
2

### 測定した暑さ指数に応じて以下の対策を徹底

<input type="checkbox"/>	暑さ指数の低減	準備期間に検討した設備対策を実施
<input type="checkbox"/>	休憩場所の整備	準備期間に検討した休憩場所を設置
<input type="checkbox"/>	服装	準備期間に検討した服装を着用
<input type="checkbox"/>	作業時間の短縮	作業計画に基づき、暑さ指数に応じた休憩、作業中止
<input type="checkbox"/>	暑熱順化への対応	熱に慣らすため、7日以上かけて作業時間の調整 ※新規入職者や休み明け労働者は別途調整することに注意
<input type="checkbox"/>	水分・塩分の摂取	水分と塩分を定期的に摂取（水分等を携行させる等を考慮）
<input type="checkbox"/>	プレクーリング	作業開始前や休憩時間中に深部体温を低減
<input type="checkbox"/>	健康診断結果に基づく対応	次の疾病を持った方には医師等の意見を踏まえ配慮 ①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢
<input type="checkbox"/>	日常の健康管理	当日の朝食の未摂取、睡眠不足、前日の多量の飲酒が熱中症の発症に影響を与えることを指導し、作業開始前に確認
<input type="checkbox"/>	作業中の労働者の健康状態の確認	巡視を頻繁に行い声をかける、「バディ」を組ませる等労働者にお互いの健康状態を留意するよう指導
<input type="checkbox"/>	異常時の措置	少しでも本人や周りが異変を感じたら、必ず一旦作業を離れ、病院に搬送する（症状に応じて救急隊を要請）などを措置 ※ <u>全身を濡らして送風すること</u> などにより体温を低減 ※一人きりにしない

<主な行事>

<7月>

- 1日(月) 福島県生コンクリート品質管理監査会議による生コン
- ～5日(金) 工場立ち入り 査察(6工場)
- 8日(月) 全生連 技術委員会
- 19日(金) 工組 第1回コンクリート主任技士資格取得支援研修 Web
- 23日(火) 地区本部 技術委員会
- 23日(火) 福島県生コンクリート品質管理監査会議 監査員研修会
- 26日(金) 福島県建設産業団体連合会 参与会
- 26日(金) 地区本部 共同事業委員会
- 30日(火) 地区本部 総務委員会
- 31日(水) 地区本部 品質管理監査委員会

<8月>

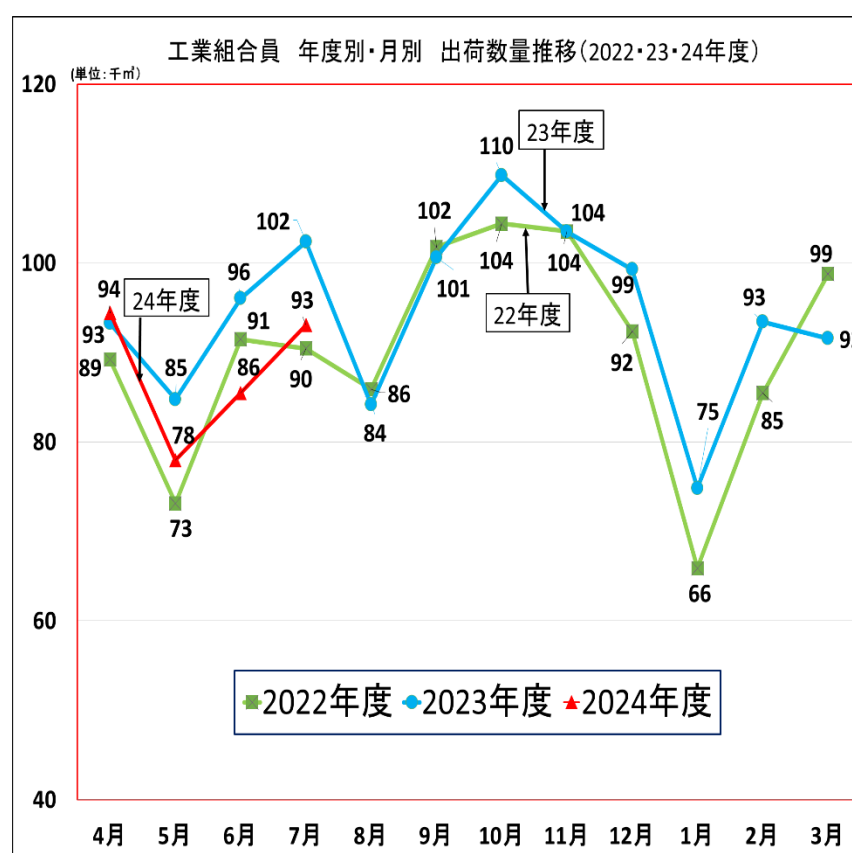
- 6日(火) 工組 技術委員会/品質管理監査委員会(合同委員会)
- 8日(木) 地区本部 正副本部長会議 Web
- 23日(金) 工組 第2回コンクリート主任技士資格取得支援研修 Web
- 27日(火) 工組 総務委員会
- 28日(水) 福島県建設産業団体連合会 理事会
- 30日(金) 工組 共同事業委員会

<統計>

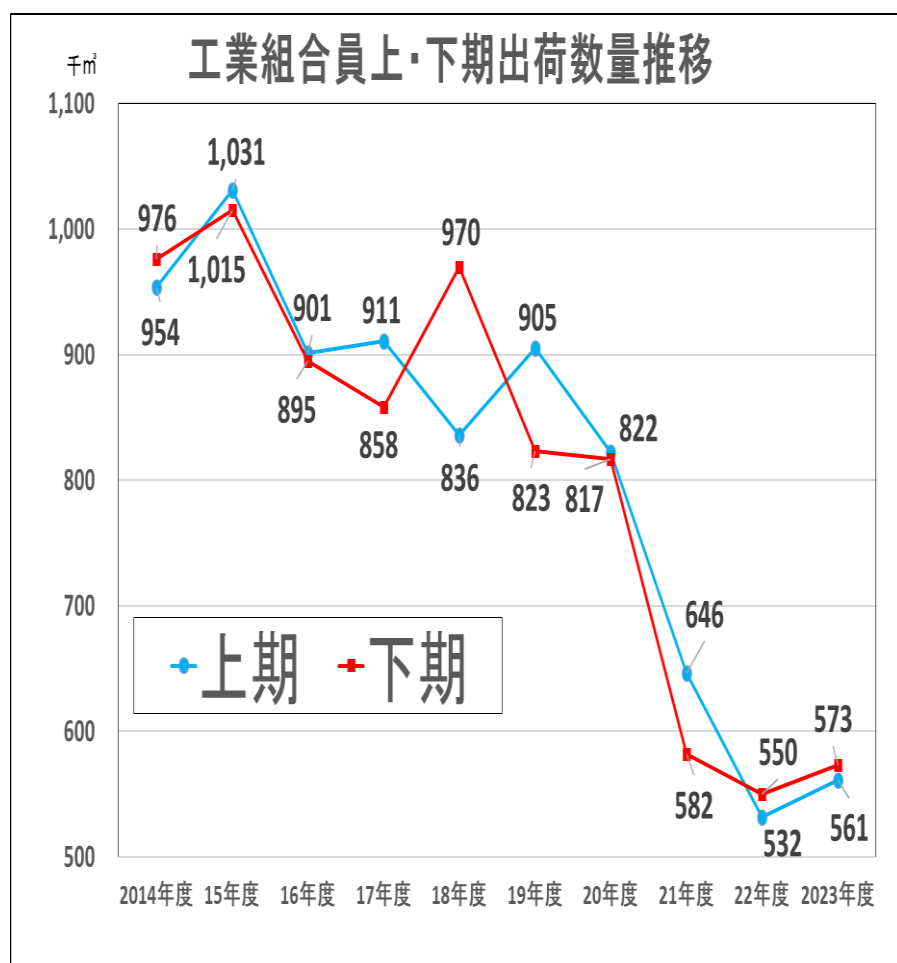
福島県工組(6地区)

(単位: m<sup>3</sup>・%)

地区	7月	前年度比	累計(4~7月)	前年度比
県北	13,954	74.5%	53,018	81.3%
県中	15,287	86.6%	54,070	79.8%
白河	11,098	83.1%	42,746	92.1%
いわき	14,965	96.6%	55,299	88.7%
相双	26,502	120.4%	105,678	114.3%
会津	11,294	74.7%	40,214	94.9%
月計	93,100	90.9%	351,025	93.2%



工業組合員上・下期出荷数量  
(2014年度～2023年度)



東北地区本部(工業組合)

(単位: m<sup>3</sup>・%)

県	7月	前年度比	累計(4~7月)	前年度比
青森	51,367	96.9%	191,547	98.1%
秋田	43,500	90.3%	163,016	94.5%
岩手	50,449	100.0%	190,795	97.2%
山形	41,745	84.0%	142,005	86.9%
宮城	77,399	95.4%	287,987	97.4%
福島	93,100	90.9%	351,025	93.2%

福島県隣県6県工組出荷数量

(単位: m<sup>3</sup>・%)

県	7月	前年度比	累計(4~7月)	前年度比
宮城	77,399	95.4%	287,987	97.4%
山形	41,745	84.0%	142,005	86.9%
新潟	85,036	95.3%	311,456	98.8%
茨城	125,697	103.7%	474,591	96.5%
栃木	82,315	96.8%	315,841	98.9%
群馬	61,328	77.8%	265,485	91.5%